

Narashino International Association



Narashino International Association

NIA SQUARE ファウェア

第20号

1992年12月1日発行

〈編集〉

習志野市国際交流協会

特 集 習志野市の皆さまへ

特 別 寄 稿 私に見えた北京市民の暮らし

誌 上 講 演 第2回国際交流セミナー

N.I.A.活動報告 1992年9月～11月

連載リポート こちら国際交流最前線

Let'sチャレンジ ザ・英文クロスワードパズル

会 員 紹 介 こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ

特 集

習志野市の皆さまへ

姉妹都市相互派遣交流

米国・タスカルーサ市
高 校 生 訪 問 団

8月1日から16日まで、姉妹都市タスカルーサ市（アメリカ合衆国、アラバマ州）の男女6名の高校生と3名の引率の方が来習、日本の暑

い夏に驚きながらも、ホームステイや若い会員との交流を通じて、友好を深め合いました。16日間の印象記を抜きしてご紹介いたします。

Tuscaloosa Delegation
Received Royal Treatment
From Narashino

★ALBERT WILSON★

The 1992 Tuscaloosa/Narashino student exchange delegation has been nothing less than a great success. I personally feel that the student exchange delegation is by far the most important phase of the sister city partnership. It is my belief that the future of peace and goodwill around the world must rest firmly on the shoulders of our youth. The entire delegation has mutually agreed that the highlight of this visitation has been the homestays. You have opened up your home as well as your hearts to us. We shall eagerly convey to all of Tuscaloosa what great hosts you have been. We depart with many pleasant memories.

It is very hard for us to say good bye to such lovely people. In America, sometimes we prefer not to say good bye to very good friends, but prefer to say, "We will see you later good friends." This means that we expect to visit each other real soon. So, we will not say good bye to you today. We prefer to say "We will see you later good friends."



●写真左より ジューンさん、ディアンジェロ君、チャニングさん、デビッド君、ウィルソン校長、カリーさん、シャーナさん、ジェイニーさん

〈日本語訳〉私たちタスカルーサ訪問団が
習志野市から受けた最高のもてなし

——アルバート ウィルソン——

(セントラル高校ウェストキャンパス校長)

1992年のタスカルーサ市と習志野市の青少年交流事業は大成功を収めました。私は個人的には、青少年交流は、姉妹都市の友好関係の中で最も重要な部門ではないかと感じています。私は未来の世界の平和と親善関係は若者の双肩にかかるとしていることを信じています。

訪問団全員は、今回の訪問のハイライトはホームステイであったということで、意見が一致しました。皆さんには、皆さん

のお宅をその心と同じように、私達に開いて下さいました。私達は皆さんのがいかに素晴らしいホストファミリーであったかということを、ぜひともタスカルーサ中の人々に伝えたいと思います。私達は数々の素晴らしい想い出と共に出発します。

こんなに素晴らしい皆さんに、さよならを言うのは難しいことです。アメリカではとても大切な友人にはさよならを言わず「また 会いましょう。」と言う方を好みます。これは本当に近い将来互いに訪問しあおうと、いうことを意味します。ですから、私達は今日さよならは言いません。「また 会いましょう。」//

6名の高校生たちの感じたまま印象記(抜粋)



●日本庭園で ハイ、チーズ!!

Each day seemed like a new adventure because I either tried a new food or met a new friend. All of the activities left little time to think about my home in Tuscaloosa. It is very hard for me to imagine that my stay in the wonderful city of Narashino has ended, but I have so many memories and stories to take back to my friends and family in Tuscaloosa, Alabama. Thank you again for your warm and friendly welcome. Channing Howington

〈日本語訳〉毎日が新しい冒険のようでした。私は、新しい食べ物に挑戦し、新しい友人に出会いました。様々な活動のおかげで、私はほとんど、タスカルーサの家のことを考えずにすみました。私のこの素晴らしい習志野市での滞在が終わってしまうなんて想像出来ません。でも、私はアラバマのタスカルーサの友人や家族のみんなに持って帰れるたくさんの想い出や物語があります。もう一度、皆さんのが暖かで友情にあふれた歓迎に心から感謝します。

チャニング・ハウントン

When our plane arrived at Narita Airport,

I realized that my long awaited visit to Narashino was finally to begin. However, I had no idea what a wonderful experience the next two weeks were to be! Beginning at the airport and throughout our stay, we were greeted with friendly faces and kind words that have made us feel very welcome and at

home. The wonderful memories I have of my stay in Narashino will be treasured always.

Curri Wagner

〈日本語訳〉成田空港に私達の飛行機が到着すると、私は待ちに待った習志野での日々がついに始まるのだと思いました。しかし、その後の二週間にこんなに素晴らしい体験が私達を待っているとは、考えもしませんでした。空港でのお出迎えから、私達の滞在期間中を通じて、私達は本当に歓迎されているのだと感じられるような、親しみ深い顔や、親切な言葉に囲まれ、くつろぐことができました。私の習志野での想い出はいつも私にとっての宝であり続けるでしょう。

カリ・ワグナー

My trip to Japan has been both enjoyable and educational. I have learned many things during my visit. One is that Japan is different from the U.S. in that a person does not need a car to get around. Another thing I've learned is that all humans are basically alike. This trip to Japan is surely something I will remember for the rest of my life. David Kline

〈日本語訳〉僕の日本への旅は、楽しく教育的なものでした。僕は滞在中に多くのことを学びました。日本がアメリカと違うことに、人々は外出するのに車を必要としないということがあります。一方で僕は、全ての人間は基本的には似ているのだということも学びました。今回の日本訪問は僕が生涯忘れないものになるに違いありません。

デビッド・クライン



○「私の学校はね…」青少年との交流で

I will remember my trip to Japan for the rest of my life. One reason is that this is my first trip abroad. I met many wonderful people and participated in many interesting activities. I enjoyed my homestays, the Ito's and Nakamura's tremendously and I thank them for allowing me to spend part of my time in Japan with their families, I hope to visit Narashino again, but for now, Sayonara.

DeAngelo Lampkin

〈日本語訳〉僕はこの日本への旅を生涯忘れないでしょう。その理由の一つに今回が僕にとって、初めての海外旅行だったことがあります。僕は多くの素晴らしい人々に出会い、多くの興味深い活動に参加しました。僕は伊藤さん、中村さん宅でのホームステイをとても楽しみました。彼らの家族と一緒に日本での幾日かをすごさせてもらったことに感謝しています。僕はいつかまた、習志野を訪問したいと思います。でも、今は「さようなら。」

ディアンジェロ・ランプキン

We have spent a lot of time with the youth of Narashino, which I have enjoyed tremendously. Everywhere we went, the youth helped us by translating, explaining, and teaching us Japanese. As a result, I now know 200 times more about Japan and especially Narashino. I have had the time of my life and I hope to come back in the very near future.

Jayneie Randall

〈日本語訳〉私達は習志野の青少年とともに楽しく、たくさんの時を過ごしました。どこに行っても、青少年の皆さんは通訳や解説をしたり、日本語を教えてくれました。結果的に私は、日本、特に習志野について以前の200倍も知ることが出来ました。生涯の想い出です。近い将来、また来たいと思います。

ジェイニー・ランダール

救急指定・労災指定

医療法人 津田沼中央病院

診療科目／内科・外科・整形外科・脳神経外科・小児科・皮膚科・耳鼻咽喉科・人間ドック

特診…泌尿器科（毎週 金曜日）

診療時間／平日 午前9:00～午後1:00 午後2:00～7:00

土曜 午前9:00～午後1:00

休診日 曜日・祭日（但し、急患は除く）

〒275 習志野市谷津1丁目9番17号

☎0474(76)5111代

*JR津田沼駅歩7分
京成津田沼駅歩8分

IEC 国際交流センター

英会話スクール

生徒募集中

姉妹都市タスカルーサ市長推薦校

京成津田沼駅北口徒歩3分

TEL 71-7744

受付 12:30～9:30

"Such a wonderful experience" are the first words that come to my mind when describing my trip to Narashino, Japan. From the kind people to the exciting events, I know that this trip will be one experience that I will treasure for many years to come. Through our stay in two Japanese homes and many cultural events, I now can say that Narashino is a great sister city.

Shawna Allen

（日本語訳）習志野訪問を表現する時、「本当に素晴らしい経験」という言葉が、まさに頭に浮かんでいます。親切な人々からワクワクした日程まで、私はこの訪問が将来何年にも渡って私の宝となることと思います。日本での二家庭でのホームステイや多くの文化的な行事を経験して、今、私は習志野市は素晴らしい姉妹都市であると思っています。シャーナ・アレン

☆夕市高校生の16日間☆

8月1日●成田空港到着、歓迎式

●ホストファミリーと対面

8月2日●ホストファミリーと過ごす

8月3日●四中吹奏楽部演奏会（文化ホール）

●習志野市主催歓迎夕食会

8月4日●N.I.A.主催歓迎会

8月5日●東京見学（銀座、浅草）

8月6日●習志野高校との交流会

8月7日●日光見学（一泊旅行）

8月8日●日光江戸村

●第2班の家庭にホームステイ

8月9日●プロ野球観戦（千葉マリンスタジアム）

8月10日●市内見学（市庁舎他）

8月11日●東京ディズニーランド見学

8月12日●メッセ周辺見学

8月13日●成田山、佐倉歴史民俗博物館

見学

8月14日●青少年との交流会

8月15日●タスカルーサ市主催答礼会

8月16日●成田空港で別れの式

カリーとジェイニーの ホストファミリーとして

☆ 大竹恵美子（秋津在住）☆

地図の上では遠く離れた大きな国アメリカ、ここにこの夏私達の家族ができました。

連日猛暑の続く中、なぜかカリーとジェイニーと初めて会った日の夜は雨でした。

何ヵ月も前から、家族中の楽しみだった姉妹都市派遣生が来る日、市役所へと向かう父の車の中で私はザーザー降りの雨の中、ニコニコと助手席に座わっていたのを覚えています。約束の時間が過ぎてしまつて、親子二人、階段を駆け上がって派遣生のもとへと急ぎました。息を切らした私たちの前にいたのは、背の高い目のクリッとしたジェイニーと、金髪でやさしい微笑みを浮かべていたカリーでした。

それからのホストファミリーとしての一週間は授業中の30分にすら相当しないほどのフルスピードで過ぎてしましました。お箸の使い方を教えてあげたり、浴衣を着てお祭りに行ったり、夜には並んでダイエットの体操をしたり、日本語でのスピーチの特訓をしたり、庭のきゅうりを食べたり……。今思い出してみても一つひとつが大切な宝物です。

ディズニーランドへ行った時、ジェイニーが It's a small world の歌を教えてくれました。



●左から3番目が恵美子さん

"It's a small world after all♪"

遠く離れた大きな国アメリカは、案外近いものでした。大好きなカリー＆ジェイニー、最高の時を心から、ありがとう。

タスカルーサ市高校生と 交流して

☆ 坪井俊宣（青少年部会長）☆

先日、私の家に一通の手紙が届いた。今回の訪問団の数少ない男性の一人、デビッドからであった。「君たちとの旅行はとても楽しかった。大きな滝を見たり、球場で『ウェーブ』をしたり……。」

今年の夏は私たち青少年部会にとって大変新鮮で、そして刺激的な夏であった。日光旅行に随行したり、各所の見学に同行したりしている間に、避けて通ることのできない言葉の壁やお互いの文化の違いから来るジレンマにさいなまれながらも、ほのかな共感が生まれてきたのを感じた。青少年部会は日本文化の紹介の一環として、書道教室を企画した。書いている彼らも一生懸命ならば、教える私たちも真剣だった。場が盛り上がるにつれ、私たちまで筆をとり、彼らと作品を交換するという光景が見られた。その時私は新鮮な感動を得た。言葉や理屈はないが、そこには明らかに「対話」があり、相互理解が存在しているように思えた。

デビッドの手紙の最後には、たどたどしいながらも力強くカタカナで「デビッド」と記されてあった。私は言いしれぬ喜びと二年後に対する期待の入り混った気持ちを抑えることができなかった。

6 high school students from Sister City, Tuscaloosa stayed in Narashino from August 1 to 16.

They experienced homestays and joined in various activities like Tokyo tour, Narashino city tour, watching a baseball game, and a one night stay in Nikko.

東武友の会 ケレソン サークル 会員募集中

月々のお積立て(3,000円から)で、素敵に暮らしが弾みます。

——1年後、プラス1ヵ月分のボーナス——

1年満期後には、お積立て総額に1ヵ月分を加えた「商品お取替券」にてお返しいたします。

——うれしい特典がいっぱい——

お買物の割引をはじめ、旅行会などの多彩な催しにご優待、特別ご優待セールのご案内など。

——お積立ては、銀行自動振替、ご持参のどちらでもOKです。——

お問合せ・お申込み ケレソンサークルカウンター4階 内線6356

TOBU

東武友の会 船橋
千葉県船橋市本町7-1-1 〒273
TEL.代表/0474-25-2211

B BM

OA&オフィス家具

文雅堂BM 株式会社

本店（京成津田沼駅前）

習志野営業所（鷺沼台）

☎ 52-3232

☎ 74-1471

FAX 51-5291

FAX 76-0454

誌上講演／第2回国際交流セミナー／マルコ・エンヒケスさん

前回の特集でご紹介しました「国際交流セミナー」。今回はその第2回目として、5年前に文部省の奨学生としてブラジルから来日された、マルコ・エンヒケスさんをお迎えしました。



私は、5年前に来日しました、最初の6ヶ月間、筑波大学で日本語集中コースをうけました。ブラジルでは全く日本語を勉強していなかったので、私にとって、たいへん厳しいコースでしたが、それはとても役に立ちました。今回、習志野の皆さんとの前で、お話をできることを大変嬉しく思います。

今日は、私が日本で経験したことと、ブラジルの簡単な紹介をします。そして、2年前に千葉県主催の『外国人の日本語弁論大会』に参加した時のスピーチと同じものをここでお話をしたいと思います。

私の国際交流

最初は、日本人はとっても親切で外国人が持っている日本のイメージはとっても綺麗です。しかし、もう少し日本になると次の段階がくるはずです。最初のイメージは夢の様になくなってしまいます。冷たくて行儀の悪い人がたくさんいるこ

とができるということは2番目の段階の面白い特徴です。

3番目の段階でもう一度見方が変わります。今度は、日本人の考え方方が分かるようになります。日本の常識が自分の常識になってしまいます。前に行儀が悪いと思ったことを今では自分もそうしています。例えば、お店に入る時に「いらっしゃいませ。」といわれて日本人の客は無視してなにも返事しません。店員に対してとても失礼だと思いましたから、私はその時少なくともニッコリしていました。私の友達は、それだけでなく「お元気ですか？」とか「お仕事はどうですか？」とか話しかけて店員を驚かせました。しかし、残念ながら、私も最近は無視して何もいっていません。

別の例では、女性に対する男性の優しさです。もちろん日本には、とても優しい男性がいますが、普段には女性にドアを開けたり荷物を持ってあげる男性はあ

日本での様々な体験を通して感じたことなどを、『外国人による日本語弁論大会』に参加された時のスピーチもまじえて、楽しく語っていただきました。

とは事実だと思います。外国人はめんどくさいなあと思う日本人の数は少なくて、外国人は危険だと考える人もいるのではないか。外国人の側から日本語が分かれば分かるほど、こういう実際の日本を見るこ

まり見かけません。今でもそういうことにはまだショックを受けますが、私自身も日本に来る前に持っていた優しさをあまり使っていません。

私は、これらの事を悪いことだとはいっていません。ある国の常識は別の国の非常識になるということが分かりました。日本にいるのが長くなってくると日本の社会が私に与える影響も大きくなっています。その結果、本当の日本と日本人を深く理解できるようになったと思います。日本にいる留学生は他の国の人々ともたくさん交流できます。しかし、完全にはそういう人の実際の考え方までは分からず、うまくても第2段階までしかいけないと思います。その立場から日本人も外人に対して完全には理解できないと思います。多分そのせいで日本人は外人とあまり話さないので、より深い交流はできません。せっかく日本にいる外国人がたくさんいるのに、そのチャンスを使わないのはもったいないと思います。

このスピーチから2年半たって、4番目の段階があるようになります。それは、ある日本の友人に「あなたは、もしかすると私たちより日本人に近い行動をしているのではないか」と言われ、これは、国際交流の4番目の段階にいるのではないかと思っています。この段階に入ると今度ブラジルに帰った時、逆になってしまうかもしれないと思いつています。

△ IN 0 1 5 10 30 50

卒業記念・学校行事記に、テレホンカードが最適です。



写真やメッセージを入れて30枚から印刷できます。

N T T 習志野支店
(0474) 78-6000

てれほんかーど50

代々木ゼミ 津田沼校 中学生

冬期講習 12月14日開講
受付中 3学期 1月10日開講
受付中

学期・講習とも総合コース、単科セミを多数設置！選抜クラス・申込順クラスあり

12/31 大晦日 最終回 中3 総合模試 首都圏1万人以上の精銳が集う大晦日決戦！

12/13(日) 中3国立開成合戦 1/15(祝) 中1・2総合模試

▶お問い合わせは、代々木ゼミナール津田沼校中学グリーン事務局へ
〒275 習志野市谷津7-7-6 ☎ 0474-77-8815(大代)

ブラジルはこんな国

ブラジルは日本の面積の23.5倍で、人口は日本と大体同じです。人口密度が高いのは南部で、一番発展しているのが、日系人の多いサンパウロ州です。

1500年にポルトガル人がブラジルが発見。その後、320年経って独立しました。発見前にはインジュー（インディオ）という民族がいてポルトガル人や奴隸としてアフリカから連れて来られた黒人との間で様々な混血が進みました。

ブラジルは貧富の差が激しく、裕福な人は5%未満しかいません。ブラジルの北部は、1年間ずっと雨が降らない厳しい気候のため作物が育たず、最も貧しい地域とされています。その人々は南部へ移動するが結局仕事がないので、アパートも借りられずスラムへ行かざるをえないのです。もちろん、政府がいけないのですが、財政も不景気のため、貧しい人々全員に家を造ってあげられないのです。

ブラジルでの食べ物は“フェイシュワダ”というもので、黒豆と豚肉の煮込みです。これはブラジルの代表的な食べ物といわれていますが、実際には1年に1~2回しか食べていません。もとは黒人奴隸の食べ物で、豚肉は脚やしっぽ等の白人が食べない部分が使われていました。

マルコさんとの一問一答

質問：ブラジルの森林資源問題について現地ではどのように考えていますか？

答え：南部からアマゾンまでは日本とシンガポールくらいの距離があって、情報もあまり入ってきません。しかし、諸外国がブラジルに圧力をかけてきたので多少、森林破壊のスピードは鈍っています。ブラジルで世界環境会議もありました。しかし、現在ブラジルには学校にいけな



●熱心に聞き入る参加者

い子供、仕事のない人が多く、犯罪も多発しています。その人々にとって、森林を伐採する仕事がなくなるのは生活の手段を奪うことになるのです。

質問：ブラジリアは、世界でも例をみない首都建造といわれてきましたが、最近人口が減っていると聞きました。ブラジルで首都を移転して国民はどう感じましたか？

答え：ブラジリアを造る前には、そこに何もありませんでした。その前の首都は南部のリオデジャネイロだったので、ほぼ国の中心に新首都をつくりました。その際に首都建造にまつわる仕事が生じたので、たくさん的人が集まりました。しかし、造り終わると仕事がありなくなってしまったブラジリアの周りに貧しい町がいくつかできてしまったのです。

質問：一般的な食事は？

答え：ごはん（米）は毎日食べますが、主食ではありません。

質問：お米の種類は？

答え：長い米です。ベタベタしないで、できるだけパサパサのお米の方がおいしいと言われています。

質問：水は？

答え：地域によって違います。水の管理は町で行うので、町によって違います。フィルターで、こしてから水道水を使うことが多いです。水道水を直接飲んでい

るところは少ないです。

質問：日本の食事で苦労したのは？

答え：日本の食べ物はほとんどトライしました。一番ショックだったのは米で、味が無くベタベタしていて、今でも苦手です。揚げだし豆腐や味噌汁は好きになりました。

質問：寿司はどうですか？

答え：大好きというわけではないですが、時々、寿司や刺身も食べます。



マルコ・エンヒケス

ブラジル出身

現在、千葉大学自然科学研究科・博士課程3年在学中。5年前、文部省の奨学生として来日。

●第3回国際交流セミナーのおしらせ●

日 時 平成4年12月5日(土)

午後2時から3時30分

会 場 市役所5階会議室

講 師 千葉大学文学部独文科講師

ドイツ出身

シェテファン・ヴァントさん

Mr. Henriques, a graduate student of Chiba University from Brazil told about his country at the N.I.A. international exchange seminar. People were very interested in his talk and asked him about an environmental problem and so on of Brazil.

Next seminar will be held on December 5.

CENTRAL
CENTRAL FITNESS CLUB

会員募集中
0474-53-0909

習志野市津田沼5-12-4 (京成津田沼駅前)
セントラルフィットネスクラブ習志野

■フィットネス
スイミングプール・ダイビングプール・
マシンジム・エアロビクススタジオ・
ゴルフレンジ・スカッシュ・アリーナ・
カウンセリングルーム・サウナ・
ジャグジー・サンタンスペース・
ラウンジ・ジュースバー

泌尿器科・内 科・人工透析

津田沼病院

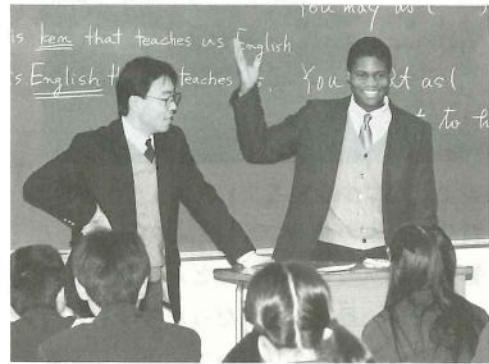
TEL 0474(79)2611(代表)
FAX 0474(73)5075

習志野市津田沼1-18-45
(Skiing in TSUDANUMA 近く)

連載リポート/こちら国際交流最前線/県立成田国際高校

国際都市・ナリタに今年4月、県内初の国際理解教育の専門校として県立成田国際高校がスタート。海外進出企業の急増とともに、海外転勤も日常茶飯

事になり長期化している折、海外帰国子女や外国人子女には朗報！国際化に対応した新しい教育“国際高校”の学校生活は……。



●チーム・ティーチング

A ttend to the foreign affairs!

はばたきの門を通って校舎と国際交流棟を結ぶローマ風アーチ型の廊下をくぐり抜け、玄関へ。国際交流棟には、最新のコンピューターを活用して語学演習をするCAI教室や5つの小演習室、国際交流室、比較文化や日本文化(100人以上収容)と演劇演習などの授業をする多目的教室があり、文化施設には6カ国語が同時通訳できる文化ホールなどがあります。

県立成田西高校が、国際化への対応から衣替えして“県立成田国際高校”に変身。昭和58年から日米高校交流が始まり、昭和61年より長期留学生の受け入れなどの下地があつてのこと。2年生からは、フランス語や中国語、スペーイチ、比較文化(普通科、英語科、国際教養科によって異なる場合もある)は選択。海外帰国子女や外国人子女のための日本語の授業は日本の文化や生活习惯と分野も多方面にわたること。海外からの転・編入

試験(国語、数学、英語の筆記試験と面接)は、3月中旬と7月中旬に実施の予定。「海外帰国子女や外国人子女の教育などの相談には、いつでも応じますからご連絡下さい。」とは東習志野在住の島崎正夫教頭先生からのメッセージです。

生徒たちに聞いてみました

☆想像していたよりも英語がスゴイので入学できてよかったです！

☆これから英語は常識なので、何カ国語も話せるようになりたい。来年からの第2外国語のフランス語が楽しみ！

☆英語に力を入れているので、好きな人には向いている(AETは3名なので)。

☆選択はスピーチが人気！入れるかしら。☆ホームルームと英語の授業、英語科の部室では全部英語！ついていけない位にきびしいところが良い。

☆クラスのほとんどが留学を希望、または、外国で暮らしたいと言っていますね。

☆男子に、もっと入学してきてほしい…。

〒286 成田市加良部3丁目16番

☎0476-27-2610 FAX 0476-26-7154

〈リポーター〉宇井由美子



●国際感覚を磨く

今からが大切! これからが勝負!!

——研数は、君たちとともに歩む予備校です。——

冬期講習 12月18日(金) 開講

入試直前講習(3・卒生) 1月9日(土)
第3学期(1・2年) 開講

研数学館津田沼校

千葉県習志野市谷津1-15-33
お問い合わせは
☎0474-78-8000代



●グループ・トーク

Distinctive Features of Each Course

☆English Course

国際交流室

To create students who work for an international community through its technical subjects and communicative English as well as Japanese as a backdrop to make more practical communication possible in the world.



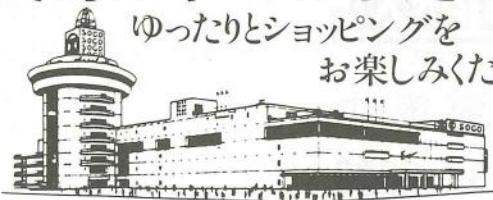
☆Intercultural Course

To create students who contribute to international community through distinctive technical subjects as well as communicative languages to understand various other cultures in the world to see things in perspective.

☆General Course

In addition to the former curriculum, students learn technical subjects like International Relations, Comparative Study and second foreign languages (French, Chinese) as an option which are provided for them to gain a sense of international understanding and individually speak out their minds.

お買物はやっぱりそごう



ゆったりとショッピングを
お楽しみください。

火曜定休
営業時間10時~7時

ららぽーと
そごう
TEL.0474(37)2111

会員紹介／こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ／みなさん、どうぞよろしく！

もっと気軽に国際交流を！

岸 桂子さん (藤崎在住)



●グランドキャニオンにて

この4月に、2年間のアメリカ生活を終えて帰国されたばかりとの事で、異文化のかおりが、そこはかとなく漂っていました。ご主人、大学生の息子さんの3人家族。筆者と同年代、という気易さから英会話談義に花が咲き、いろいろ楽しい話を伺うことができました。ご主人の転勤という非常事態(?)で、いきなり外国へ放り出された中年のミセスが、言語の壁を乗り越え、生活の場を拡げてゆく様が、気持よく伝わってきました。「もともと英語が好きでしたが、英会話は全然ダメ。シカゴに落着くとすぐ ESL (English as second language programs) を受験しました。幸い一度で合格だったので、日常会話は半年間でなんとか……」大へんな努力家ですね。旅行と映画が大好きという岸さん。「雄大なグランドキャニオン、『駅馬車』の舞台になったモニュメントバレー、『風と共に去りぬ』のアトラクションなど、すばらしい思い出がいっぱいです。」外見は「やさしいお母さん」ですが、内に秘めたファイトはフロンティア・スピリットそのもの。鍛えた語学力と共に N.I.A. の「ボランティア通訳」やホストファミリーなどに活かして下さい！

(K・T)

北欧フィンランドから
はるばると!!

中村 ヘリーさん (谷津在住)

「サンタクロースの発祥地」を知っていますか？「コルバトントリー」というフィンランド北東部の町に、サンタ夫妻が昔から大勢の小人達と住んでいて、世界中のよい子達へのプレゼントの製作に一年中励んでいる事を、フィンランドの子供達はよく知っています。

白樺の株をねって走るトナカイの姿が、大小さまざまな湖に映って私達をメルヘンの世界へと誘います。この美しい森と湖の国から中村ヘリーさんは日本へやって来られました。そして日本の男性と結婚されて14年になられます。

来日当初は、"ことば"の問題で随分ご苦労もあったようですが、持ち前の明るさと探求心で、日本語の上達ぶりは目ざましく、今では漢字もこなされて、通訳の仕事もなさっておられます。

フィンランドの人は、母国語の他に隣国のスウェーデン語が必修で高学年になれば英語も加わるそうです。日本語は大学のサークルで習得されました。ヘリーさんが、ご主人と最初に話し合われたのは一体どこの国の言葉だったのでしょうか。3人のお子様（香織さん・暁史君・絵梨奈さん）に恵まれた楽しいご家庭です。

(N・T)



○民族衣装でお友達と
(右がヘリーさん)

夢見る若き編集長

高田 房子さん (秋津在住)



●'92 英語交流キャンプ 右端が本人

青少年部会報「NIA Youth」の編集長である。高校1年生には荷が重すぎるかもしれないとの不安が頭を離れない。先輩に教わりながら、少しでも良い紙面をつくろうと試行錯誤の段階だ。満足のゆくものが出来ればと願う。

小さい頃、外国の絵本が気に入って随分買ってもらった。そして、いつの日か、外国へ行ってみたいと思うようになった。

中学で英語を習いはじめ、以前みた絵本を原語で読んでみたくなった。英語は好きな学科。中学の先生の影響が大きかったような気がする。

N.I.A. には、中学2年の時に入会した。国際感覚を養い、英語をしっかり身につけたい。高校時代に、小さい頃からの夢である外国行きがかなえられたら最高。そんなことを夢見る毎日である。（談）(May her dreams come true soon! S-I)

NIA Youth は…

NIA Youth は1991年9月、青少年部会報として第1号が発行されました。以来、中学生から20代までのメンバーが、面白く、ためになる誌面づくりに頭をひねっています。

恒例お歳暮、ふる里セール

本州土
宅配便
運賃

8月20日まで

無料サービス

★贈答品1件¥5,000円以上
お買上げ発送される方
(特別企画)

○北海道、九州、四国、沖縄地区は運賃半額奉仕!!

★お客様のお荷物も宅配便にて、落花生と共に同送致します！

千葉落花生
名産入荷

大久保銀座通り本店 ☎0474(72)1569
大久保駅前マルエツ店内店 ☎0474(78)5057
実料ギフト・プラザ店 ☎0474(73)2903

一味違う
老舗の味

大久保園

YES 英会話スクール

- ★4月に鷺沼教室オープン予定
- ★母国語講師による少人数制
- ★1歳から大人まで ★帰国子女クラス
- ★留学、ホームステイプログラム

幕張本郷駅から2分
詳細はお電話で

Tel 043-271-3389

特別寄稿／私に見えた北京市民の暮らし／松野 宏

中国生まれの私の念願だった中国語の勉強に北京に行くことが出来た。いろいろ調べてみると、私の年齢で行けるのは北京語言学院の20週コースが最長である。体力が続くか自信も無かったが、思い切ってそれを選ぶことにした。

授業は午前中だけで週に20単位、会話が8単位、ヒアリング、閱讀、和文中訳が各4単位というカリキュラムである。中国語の説明を中国語でやる訳で、最初は半日緊張して聴いていると午後はグッタリとなった。

～ 語言学院の生活

まず私が140日生活した語言学院の様子から紹介しよう。学院は海淀区にある。北京大学を始め、清華大学その他の大学が集まっている文教地区である。

短期の外国人留学生は普通、学十楼という宿舎に入る。部屋は8畳位はあろうか、ベッド・机・本棚・ロッカーが2つづつ入っていて、2人住まいが基準である。幸い私は1人で入ることが出来た。部屋代は1日6ドル、当時のレートで、31.8元、日本円で約750円である。2人ならこの半分になる。部屋には湯呑み・マホー瓶・洗面器・灰皿・スリッパが常



●クラスの学生たちと（前列中央が筆者）

備され、6月半ばには扇風機も入れられた。

冬の暖房には温水コイルが教室にも宿舎にも入っていて、夜12時には止まるが朝まで寒いという感じは全然ない。寝るのも毛布と薄い布団だけで充分だった。

食事は普通は留学生食堂でとる。メニューは次のようなものである。

朝	昼・夜
お粥	0.15元
饅頭(マントウ)	0.1元
煎餅(チエンピン)	0.15元
ヨーグルト	0.5元
ミルク	0.35元
ゆで卵	0.3元など
中國菜 5-6種類 各 2-3元	
西 菜 5-6種類 各 2-3元	
米 飯	0.3元
饅頭(マントウ)	0.1元
ビール大瓶	2元など

学院の中には小売部という売店があって、日用品やちょっとした食料品を売っている。その他、構内には中国銀行の支店、郵便局もあって、留学生には非常に便利である。

学院の付近には五道口という商店街があり、小さなデパート、農貿市場、映画館、レストランと一通りの店が揃っている。本屋もあるにはある。

～ 北京の政治・経済・暮らし

住居に対する市民の苦情も非常に多い。確かに北京の住宅事情はかなり深刻で、表通りは一応キレイだが一歩胡同の中に入ると目をそむけたくなるような光景も珍しくない。

5月に入って私達を驚かせたことがある。3月11日の真昼間、西直門の繁華街でヤクザと警官のそれぞれ10名位による銃撃戦があり、主犯4人は銃殺刑、その他は無期から2年の懲役刑になったというニュースが新聞に載った。まるで西部劇のような話だ。

一つ金の話をすると、我々外国人が銀

行で換金すると「兌換券」いわゆる「外匯」をくれる。一般に流通しているのは「人民幣」である。その「外匯」を街の換錢に持っていく。レートはその時によって違う。私が行った頃は「外匯」100元で人民元が108元、帰る頃は113元だった。誰が何処で決めるのか知らないが、こうしたブラックマーケットも存在するのだ。



いま北京の街にはロシア人の買い物ブローカーがたくさん来ている。物のないロシアと違って中国にはたとえ粗悪品であろうと物は溢れているからだ。

街にはアチコチに「農貿市場」という自由市場がある、主に野菜、果物、肉、魚を売っている。小さな黒板にミカン1斤2元、リンゴ1斤3元などと本日の値段が書いてあり、値段の交渉にも応じる。物を買えば「謝々」と言ってくれるし、ナシミになれば笑顔で迎えてくれる。日曜日ともなると家族連れの買い物客でゴッタ返し、まわりには屋台の食べ物屋もたくさん出て、煎餅(チエンピン)や羊肉串(ヤンロウチュアン)を頬ばっている人がいる。

北京晚报には週1度位広告欄に「求婚」の欄が出る。例えば「男、30歳、未婚、身長161cm、専門学校卒業、現在国営企業で統計業務担当、健康快活、趣味広し、住居有り、求む…30歳以下、身長150cm以上、中学卒以上の未婚女性」といった具合だ。

賑やかに送る年の瀬。
あでやかに迎える初春。

忘・新年会プラン

<20名様より>
1992年12月1日(火)～1993年1月31日(日)

7,000・8,500・10,000円コース

- お料理は<洋食ブフェ><ミックス料理ブフェ>または<ミックス料理卓上>よりお選びください。
- 50名様以上のパーティではカラオケが無料でご利用いただけます。
- 料金はいずれもお1人様、お料理・お飲み物(飲み放題)・豪華・税・サービス料込みです。

ご予約・お問い合わせは
TEL0474(53)1201(直通)



ザ・クリストホテル
津田沼
(帝國ホテルグループ)
〒275 千葉県習志野市津田沼5-12
TEL0474(53)1111(代表)
京成・新京成津田沼駅南口より1分

SPAX ゴルフスクール



株式会社 千葉アスレティックセンター

〒275 千葉県習志野市大久保2-13-1
TEL0474(76)2712 FAX0474(76)2714

また、北京ではお手伝いさんを雇う家庭が増えているとのことだ。年齢は17、8歳から22、3歳で、四川や安徽省の農村の娘さんが好まれているそうだ。賃金は100元から150元位だという。

いま北京でも子供を甘やかす風潮が目につく、子供のことを「小皇帝」という。1人の子供に父母、双方の祖父母と大人6人が仕えるのがいまの中国だ。いずれ大きな社会問題を引き起こすと思うが、さりとて人口の増加は放置しておけない。

今年の北京の子供の流行はフランプである。たいていの子供が持つており街角で器用に腰を振っている。帰る頃は少し下火になっていた。

北京の食べ物と酒

北京は北方でもあり、味付けは全体に塩からいものが多い。一般に北京料理といわれるものは山東省あたりが起源らしい。有名なカオヤー（北京ダック）は1羽30元から40元で食べられる、4人で半分注文すれば充分である。しかし、相當に油っこいので、北京の人でもあまり好きではないという人も少なくない。料理の中では鶏が一番高い。川魚も高い方だ。海のものは私達の行くような処では冷凍のエビ位しかお目にかかるない。

私が驚いたのは北京には朝鮮料理、清真といわれるイスラム系の豚を使わない料理が意外に多いことだった。朝鮮の冷

麺は酢を利かせて食べるとサッパリとしてこたえられないし、清真の料理には独特的の風味があって、また違った美味しさがある。

南方は米食、北方は粉食といわれるが、北京は饅頭や包子の類が主で麺類は見当たらない。あっても蘭州拉麺とか山西の刀削麺で日本で食べるような拉麺にはお目にかかるない。蘭州拉麺などは決して美味しいとは言えない。餃子は煮たものかゆでたもので、焼餃子は見当たらない。

味の方は何処で食べてもそれなりに美味しく文句はないが、問題は従業員の態度である。二流、三流の国営レストランとなると手がつけられない。まるで客と思っていない。料理の注文は客の方がカウンターまで足を運んでしなければならない。メニューを見てコレとコレとゆびさすと、声を出して読まなければわからんと顔も挙げずに言われてムカッきたことがある。中年のオバサンが特に悪質だ。

これだけ豊富な料理がありながら、酒の方の選択の幅が狭いのが、私の悩みの一つだった。北方の北京は酒といえば50度からあるような焼酎で、水で割るようなこともしないで一気に咽にほうり込むような呑み方をするものばかりだ。だから恐くて一度も呑んだことはない。日本でおなじみの老酒（紹興酒）は普通のレストランには置いていない。

街を歩けば

とにかく良く街を歩いた。歩けばいろいろなことにぶつかる。思い出すことを断片的に並べてみよう。

*トイレ…悪名高い中国のトイレ、ドアの一付いていないヤツである。だから街に出る時はまず出すものを出してから行くように心がけた。それでも3回やむを



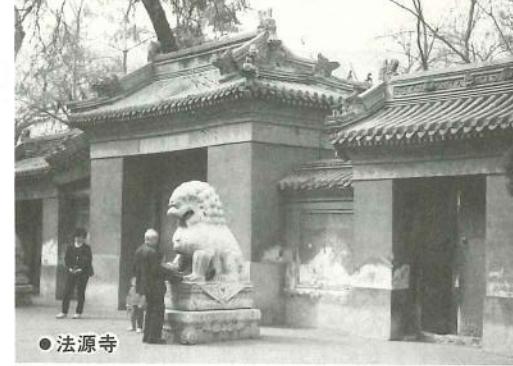
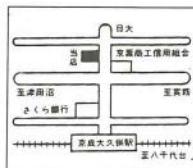
●来日予定の学生たちと

キラリ！華麗な変身宣言 指輪やネックチェーン のクリーニングを無料で します 12月30日まで

クレジット 各種カードをご利用下さい

宝石・ネックレス
ジュエリー アオキ

習志野市大久保3-11-23 TEL 0474(72)4754



●法源寺

得ず外で用を足したが、そのミジメな気持ちは何とも形容しがたい。しかし最近は有料のトイレも大分増えてきた。

*北京の寄席…前門の大碗茶商場に「茶館」が1軒ある。老舗がよく通ったという昔の「茶館」を復元したものらしいが、30元、40元、50元の値段でお茶とお菓子について、漫才、手品、物まね、京劇の一節などをタップリ2時間見せてくれる。お茶は飲み放題、ちょっと少なくなると注いでくれる。値段は高いがオールド北京を味わえる恰好の場所である。

*京劇…前門飯店には「梨園劇場」という京劇だけやっている劇場が常設されている。1階はレストランシアター式になっていてお茶とお菓子が出される。学院から行った時は2階の椅子席だったが、値段は人に聞いたところでは下で10元から20元のことだった。



〈筆者紹介〉

松野 宏

谷津在住 N.I.A.会員 中国語・英語のボランティア通訳 中国残留孤児の身元引受人

Mr. Matsuno, a member of N.I.A. experienced many interesting things about China when he stayed there.

He realized how different the way of life is between Japan and China!

忘年会・新年会などの パーティにどうぞ！

Coffee 軽食

北ウイング

京成谷津駅北口 ☎72-7288

N.I.A.活動報告／1992年9月～11月／次回イベントお知らせ

船橋市と交流

積極的な情報交換を！

猛暑の9月4日、船橋市「国際親善ボランティア」グループの招きで、情報交換をする交流会に参加。国際親善ボランティアは200名以上の個人が、主に、通訳や翻訳、外国人相談窓口の相談員、ホームステイ受け入れなどの事業をしているとのこと。当日は翻訳グループが主体の意見交換でした。私たちの総務部会の事業のうち、会員のボランティアによる協会報の編集が読みやすい紙面になっている、と関心を寄せていました。



●協会事業の説明をしました。

船橋市は、青少年活動と国際交流行事が公民館を核とした地域に根付いており、習志野との大きな違いのようです。

このような機会は、とても良い刺激となり、これから活動に参考となるので、積極的に参加したいものです。

総務部会 宇井由美子

Some members of N.I.A. talked with people in Funabashi, who join in international exchange activities such as voluntary interpretation.

日本文化セミナー

季節の日本料理

9月20日(日)、教育文化部会主催による日本文化セミナー、「季節の日本料理」が谷津公民館で開かれました。



○慎重な手つきで

当日は、「市川友の会」の皆さんご協力を得て、アメリカ、フィンランド、中国、フィリピンからの皆さんのが、巻きずしや天ぷらに挑戦！日頃、ご主人に手料理を作っているという方も、巻きずしを

作る機会は少ない様子。慎重な手つきで取り組んでいました。天ぷらも、色とりどりの野菜などを使って、皆さん交替で衣をつけたり、油あげたりと楽しそうでした。

料理が出来上がると、早速テーブルを囲んでの試食会。「おいしい」との声も上がり、会話もはずんでいました。

教育文化部会 松本 朋子



●見た目もあざやかに出来ました

N.I.A. had a Japanese culture seminar, "Japanese seasonal dishes" on September 20. Some people from foreign countries enjoyed cooking rolled sushi and tempura.

観光ツアー

秋の1日をマザー牧場で

会員同士の親睦と協会のPRを兼ねて、11月1日(日)、産業観光部会主催の、マザ

Merry Christmas! N.I.A. クリスマスパーティー

恒例のクリスマスパーティー。今年も青少年部会が、様々な企画を用意して、皆さんのお越しをお待ちしています！

日 時 12月23日(祝) 15:00～17:00

会 場 習志野市消防庁舎5階講堂

会 費 500円

※300円～500円程度のプレゼントをご持参ください。

手作りもOKです。

申込み 12月18日までに協会事務局へ。

☎51-1151 内線244

A Happy New Year! 「今年もよろしく」新年のつどい

新年のごあいさつ一ちょっとおめかしして集まりませんか。

多くの会員の皆さんのご参加を、お待ちしています！

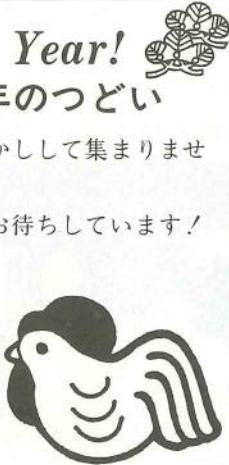
日 時 平成5年1月23日(土)

14:00～16:00

会 場 ザ・クロストホテル津田沼

会 費 2,000円

申込み 1月14日までに協会事務局。



あらゆる旅を
トータルにプロデュース
JTB津田沼支店



個人・グループ
国内旅行
0474(76)9264 0474(79)5685 0474(76)9515
海外旅行
国内・海外団体旅行

土曜・日曜・祝日も営業

午前10時30分から午後6時30分まで営業いたします。

定休日は毎週火曜日及び5月3・4・5日

日本交通公社

習志野ふる里産品専門店

にんじんせんべい

製造発売元 司園

習志野市実穂町4-974

TEL 0474(75)1354

FAX 0474(78)3515

一牧場へのツアーが行われました。

当日は晴天に恵まれ、参加者はバスでマザー牧場へ。まずは、牧場名物のジンギスカン料理を食べることになりました。



●お肉はもう焼けたかな……

羊の肉とたっぷりの野菜に参加者も舌つづみ。初対面同士でも、鉄板をつつきながら、話がはずんでいたようです。

食後は、自由時間です。広い牧場内で羊と遊ぶ人あり、牛の乳しぼりをする人あり、思い思いのひと時を過していました。日帰りのツアーでしたが、各々が楽しい想い出をお土産に、帰路につきました。

来年も楽しい企画のツアーを予定していますので、多くの会員の方のご参加をお待ちしています。

N.I.A.事務局

A tour to the Mother Farm was held by the Industry and Sightseeing Division of N.I.A. on November 1.

People had a good time with many animals.

恒例！

産業まつり'92

11月7日(土)・8日(日)の両日、今年も「ならしの産業まつり」が秋津総合運動公園多目的広場で行われました。



●写真とビデオでタスカルーサの紹介

当協会は「交流都市コーナー」の一角で、姉妹都市タスカルーサ市の紹介や、協会のPR活動などを行いました。写真パネルの展示や姉妹都市を紹介したパンフレットの前で、立ち止まる人もいて、来場した市民と会員との交流が見られました。

市民の皆さんに協会の存在をより広く知ってもらうためにも、良い機会だったようです。

N.I.A.事務局

N.I.A. participated in the Narashino Industrial Fair on November 7 and 8.

N.I.A. introduced Sister City and international friendship activities to Narashino citizens.



●アラバマ大学グッズは今年も好評

皆さんからのお便り

●いつも楽しく拝見させていただいている。今度習志野市のことについて、特集して下さい。これからもよいものを作って下さい。(中学生・Yさん)

●興味深く拝見しました。留学生の皆さん頑張って下さい。(大学生・Mさん)

●習志野市はもちろん、日本全体が国際的な方向へと向っているのは、街中を見渡しても一目瞭然と言ってよいでしょう。外国人が多くなっているのです。そんな外国人の話を載せる事は、大変興味を引かれる事であるし、大切な事なのだろう、と思います。

(大学生・Yさん)

~皆さんの色々なご意見(協会について本誌について…何でも結構です。)大歓迎です。~

N.I.A. Christmas Party

Why don't you join in the party presented by the Youth Division?

Date and Time : December 23, 1992 (Wed. National Holiday) 15:00~17:00

Place : Fire Department Building 5th floor
(in front of the City Hall)

Participation Fee : ¥500

*Please bring a present about ¥300~500 for exchange.
Hand made one is OK.

If you would like to join in the party, please call N.I.A. office until December 18. phone : 0474-51-1151 ex. 244
We hope you will come!

N.I.A. New Year "Hello" Party

Let's say the first "Hello" of 1993 and have a nice time!

Date and Time : January 23, 1993 (Sat.) 14:00~16:00

Place : The Crest Hotel

Participation Fee : ¥2,000

If you would like to join in this party, please call N.I.A. office until January 14. phone : 0474-51-1151 ex. 244
We will wait for you to come!



津田沼駅前 総合住宅展示場

毎週日曜日住宅金融公庫相談会実施
J R 津田沼駅南口前

センターハウス 電 (74)1792

丸井でエムワンカード、会員募集中。

ご入会いただいたその場でおつくりします。

●新しくご入会をご希望の方にはご本人を証明するもの(運転免許証、学生証、パスポート等)をご用意ください。

●お切替えの方は、赤いカードをお持ちください。

●預金口座の番号、銀行届印をご用意いただければ口座引き落しの手続きは簡単んです。

※当社規定により、ご入会いただけない場合もございます。



企画／(株)エムワンカード

赤いカードも引き続きご利用いただけます。

丸井 津田沼店

〒275 千葉県習志野市津田沼1-3-1 ☎ 0474(79)0101

Let's チャレンジ/ザ・英文クロスワードパズルNo.20/プレゼント付!

〈DOWN〉

- To set free from prison, anxiety, duty.
- To fill someone with delight.
- Advertisement.
- The foodpipe which passed through the body.
- Effective on use.
- Time without end.
- New York.
- Ribonucleic acid. (abbreviation)
- To have strong, loving desire.
- Same as ACROSS No. 15.
- Come ↔ _____

〈ACROSS〉

- A group of people ; a group of sports clubs.
- The work of factories and large organizations generally.
- A. D. ↔ _____
- From 13 to 19 years old.
- Extremely high frequency (abbreviation).
- To become thin or worn by rubbing.
- Do, re, mi, fa, sol, _____
- Of words having the same sound but different meanings.
- Nevertheless = _____ yet.
- An amount of money as a standard for Italian coins.
- Telegraphic transfer (abbreviation).
- A black substance used for making roads, preserving wood.
- Warm and comfortable.

〈出題者〉 大山 玲子 (本誌編集委員)

前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます！

〈解答〉 INDONESIA

B	A	N	G	K	O	K
U	L		A	M	I	D
D	R	O	W	N	I	N
A	E	N	E	A	S	
P	A		T	K	S	V
E	D	T		A	I	D
S	Y	S	T	O	A	R
T	K	E	E	N	L	Y

〈当選者〉

今年も残すところ、あと少し。皆さんにとって、どんな1年でしたか。前回のクロスには、多数の方々が正解されました。厳正な抽選の結果、次の方々が当選されましたので、賞品をお送りします。

● Tシャツ

小林 隆子さん (主婦)

● キャップ

早瀬 藤二さん (会社員)



編集部だより / 本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。

We need your help !

千葉県赤十字語学奉仕団

成田赤十字病院の外国人患者は急増する一方(年間130人以上)で、万一の事故や災害への対応に迫られています。パニック状態に陥ったり、精神的に病んでいる外国人にとり、母国語での対応(日常会話程度でもOK!)は精神安定剤に優る効果があります。いろいろな言語のボランティア通訳をさがしていますーご連絡を!日本赤十字社千葉県支部

☎ 043-241-7531 FAX 043-248-6812

(担当) 事業課・中村

*12/2(水)と1/30(土)に研修会があります。

ペンパル募集

授業で日本について学び、日本が好きになったという女の子をはじめとしたアメ

リカの高校生((Brownsburg High School)たちが、文通相手をさがしています。仕事の都合上、郵便による連絡をお願いします。

相庭 美奈子

(千葉県赤十字語学奉仕団・英語通訳)

(ユナイテッド航空会社・機内通訳)

〒263 千葉市稻毛区柏台1-7-102

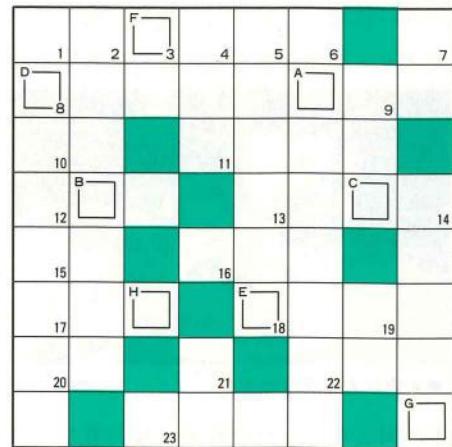
協会報20号!

協会報NIAスクウェアは、1988年3月の創刊から数えて、今号で第20号となりました。

スクウェアは、会員同士の情報交換の場であると共に、交流のきっかけづくりの場でもあります。

皆さんの国際交流活動に関する、ご意見を本誌にぜひお寄せ下さい。お待ちしています。

(N.I.A. 事務局)



〈応募要項〉

◆クロスを解いたあと、A~Hの文字をつなげて、できたことばが解答です。

♥葉書に解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、また本誌の感想等を書いて送ってください。1993年1月14日必着。

♠正解者の中から、抽選で1名の方に、アラバマ大学オリジナルトレーナー(L)を差し上げます。当選者は、平成5年3月上旬発行予定の本誌第21号で発表。

♣宛先: 〒275 習志野市鷺沼1-1-1

習志野市役所総務

課内「NIA」スクウェア編集部。

たくさんのご応募お待ちしています。



編集アラカルト

●アメリカでは、戦後生れの大統領。日本でも若返りを!! (M・小林)

●今年も師走。人生は回っているのか、流れているのか。年の瀬はそんな気分になります。 (M・小森)

●県市~とイベント続きに食傷気味…地域の

草の根交流こそやり甲斐がある。(Y・宇井)

●スキーシーズン到来! だけど海外旅行も安いシーズン。忙しい忙しい…。(Y・佐藤)

●あちこちでハロウィン・パーティーが開かれ、インターナショナルライズ習志野を感じさせられます。 (N・武田)

●不況のおかげ(?)で、一家団らんの機会が増えているとか。「人間万事塞翁が馬」 (K・寺田)

●今年の反省点は、原稿締切日を守れなかったこと。来年の目標は原稿締切日を守ること。 (R・大山)

●旧東独で知人が若者たちになぐられた由。再統一の道は平坦ならずか。 (S・岩淵)

NIA スクウェア・第20号

発行・1992年12月1日/発行責任者・林 安次
編集責任者・小林 実/企画構成・小森 雅夫
編集・習志野市国際交流協会 総務部 会
〒275習志野市鷺沼1-1-1習志野市役所総務課内
電話 (0474) 51-1151 内線244